

## XENYX

### X1204USB

Premium 12-Input 2/2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps & Compressors, British EQs, 24-Bit Multi-FX Processor and USB/Audio Interface

### 1204USB

Premium 12-Input 2/2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps & Compressors, British EQs and USB/Audio Interface

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご確認ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

**法的放棄**

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

**限定保証**

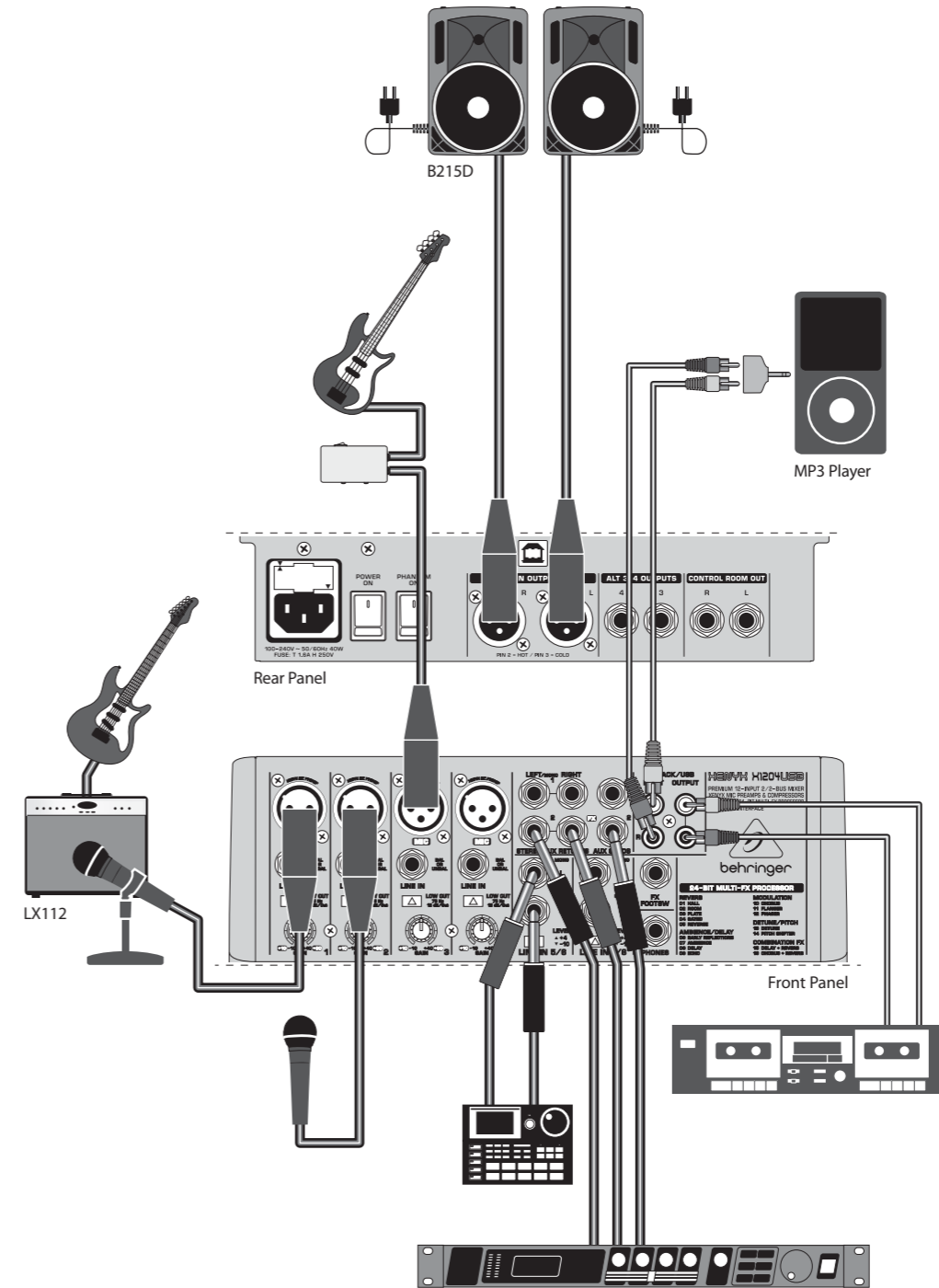
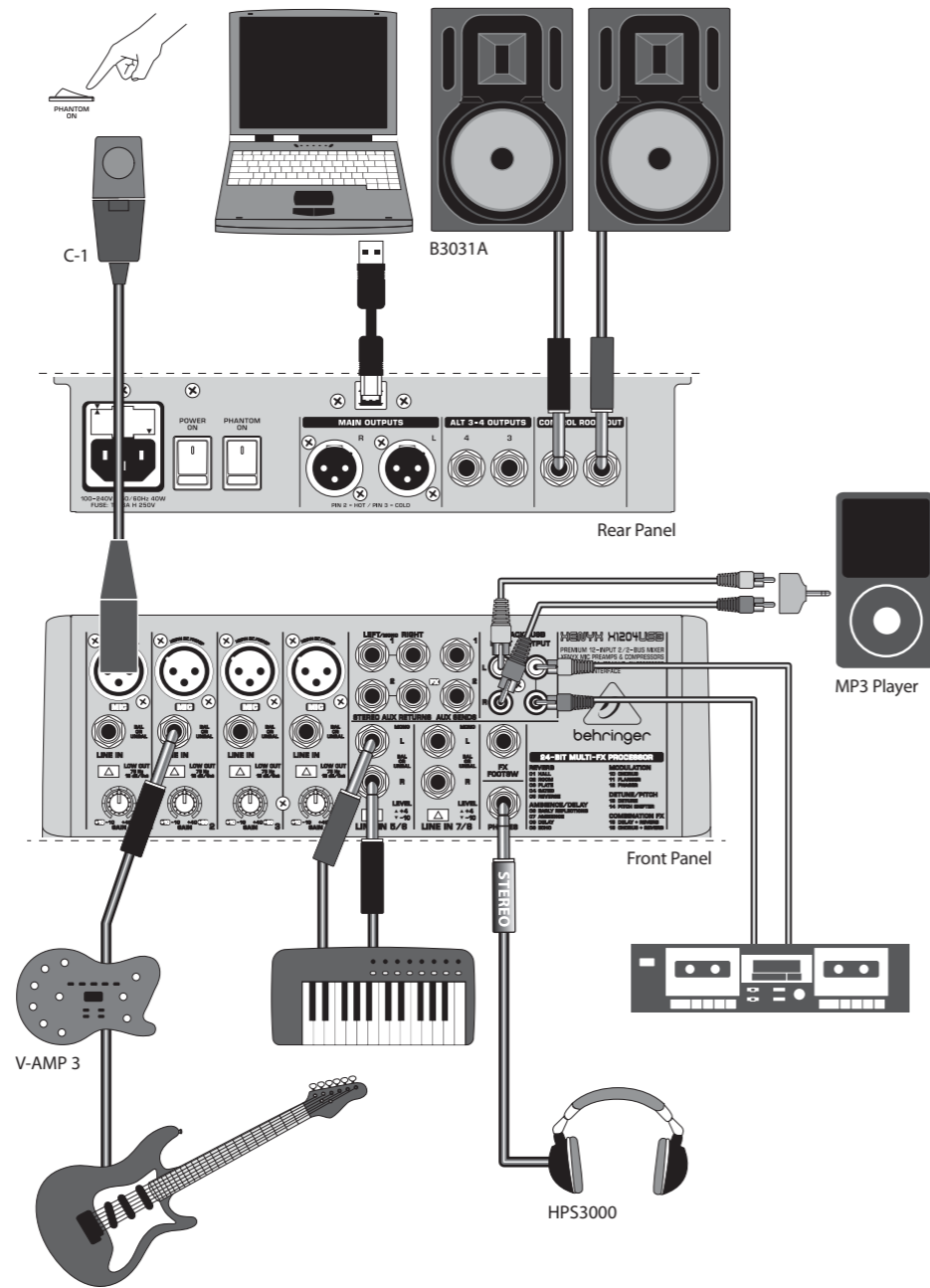
適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 [musictribe.com/warranty](https://musictribe.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

# XENYX X1204USB/1204USB フックアップ

## ステップ 1: フックアップ

スタジオプロジェクト

バンド演奏または小さな教会  
(外部エフェクトあり)



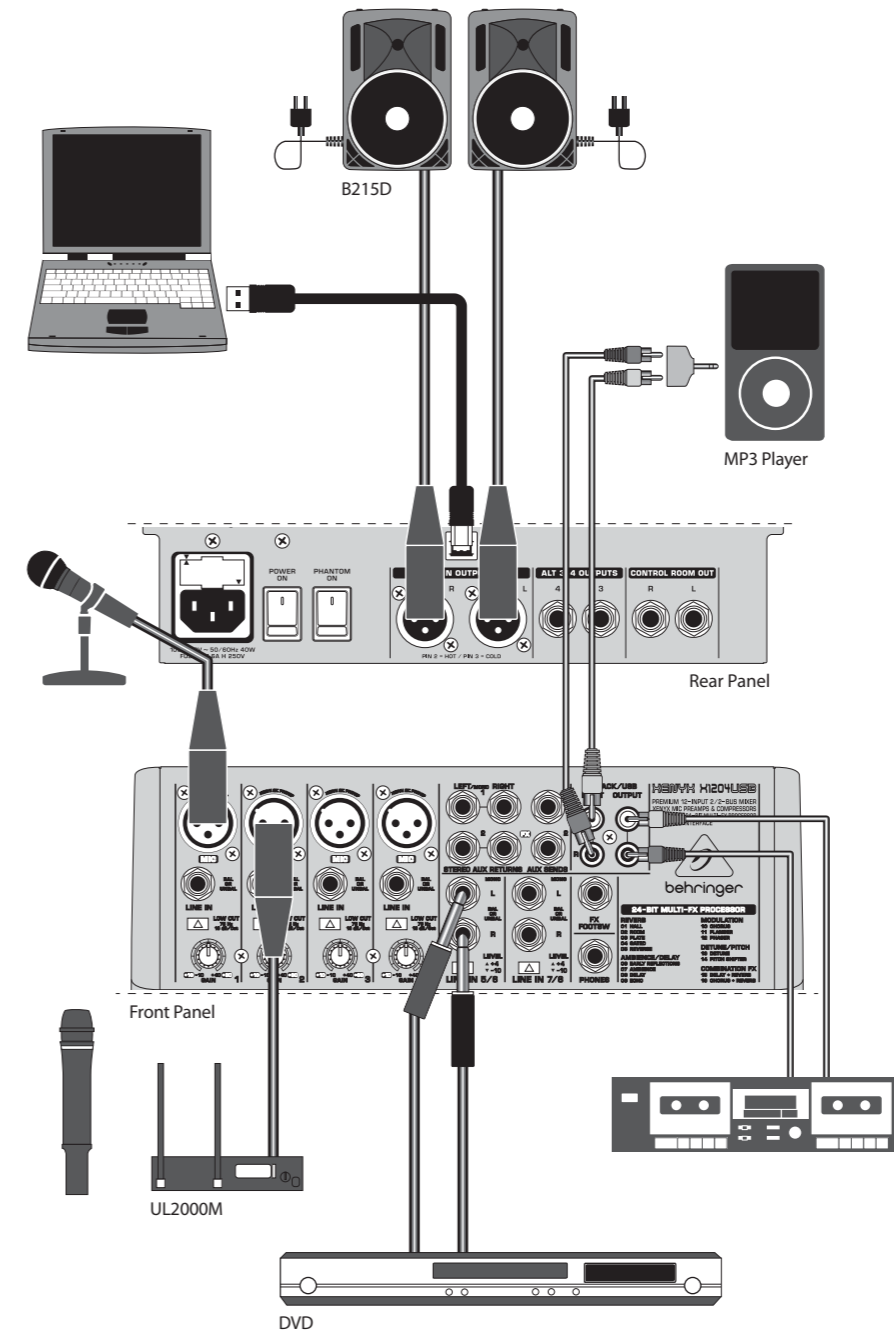
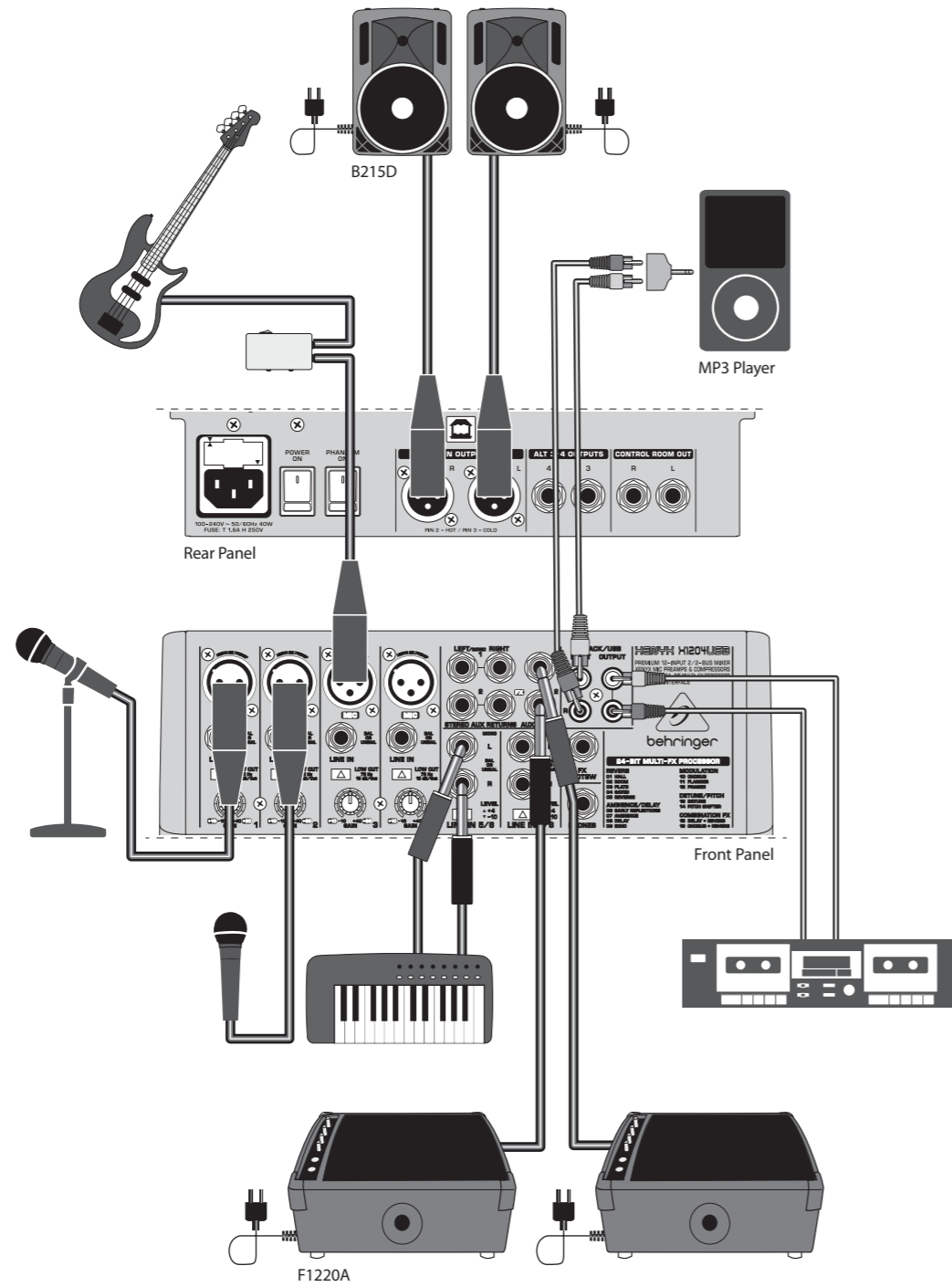
# XENYX X1204USB/1204USB フックアップ

JP

## ステップ 1: フックアップ

バンド演奏または小さな教会  
(ステージモニターあり)

ビジネス / マルチメディア  
プレゼンテーション



# XENYX X1204USB/1204USB コントロール

## ステップ 2: コントロール

**GAIN** ノブ - MIC 入力や LINE 入力の感度を調節します。

**COMP** ノブ - チャンネルのコンプレッサーの効き方を調節します。

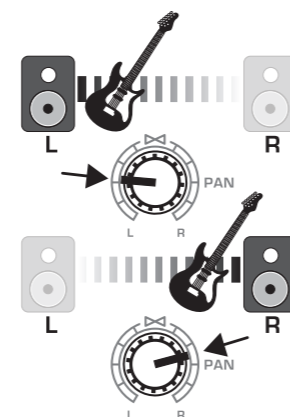
**EQ** ノブ - チャンネルの高、中、低周波数を調節します。

**AUX** ノブ - AUX SEND ジャックに送るチャンネル信号の量を調節します。X1204USB の PRE ボタンを押すと、AUX1 信号がプリフェーダーで送られます。1204USB では、AUX1 は常にプリフェーダーで送られます。

**MUTE** ボタン - メインミックスのチャンネル信号を遮断して、ALT 3-4 バスに送ります。

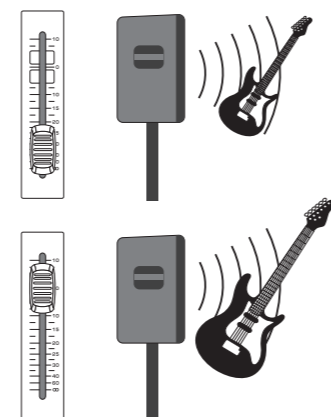
**SOLO** ボタン (X1204USB のみ) - ゲイン設定用に、チャンネル信号をメイン VU メーターに送ります。

**PAN/BAL** ノブ - ステレオフィールド内のチャンネル信号のポジションを設定します。



**CLIP LED** - チャンネル信号のオーバーロードが始まると点灯します。

**CHANNEL FADER** - チャンネルのボリュームを調節します。



**AUX SENDS** - AUX SEND ジャック経由でモニタースピーカーまたはエフェクトプロセッサに送られる信号の量を調節します。

**SOURCE** ボタン - 2トラック / USB、Alt 3-4、またはメインミックスを PHONES および CONTROL ROOM ジャックにルーティングします。

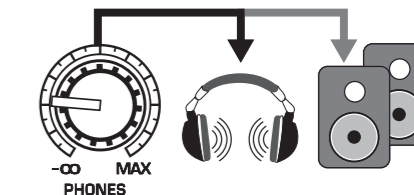
**MODE** ボタン (X1204USB のみ) - チャンネルの SOLO ボタンの機能を「ソロインプレイス」(ボタンが飛び出た状態)と「プリフェーダーリスン」(ボタンが押し込まれた状態)の間で切り替えます。ゲインを設定する場合は、PFL に設定します。

**AUX RETURNS** - エフェクトプロセッサへ送られる信号の量を調節します。

**MULTI-FX** プロセッサ (X1204USB のみ) - 選択したサウンドエフェクトを、FX ノブが上げられているチャンネル

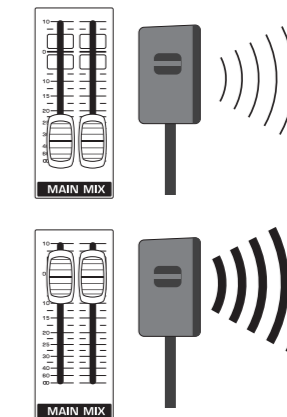
にかけます。詳細については、「Multi-FX プロセッサ」を参照してください。

**PHONES/CTRL RM** ノブ - ヘッドホンやモニタースピーカーのボリュームを調節します。

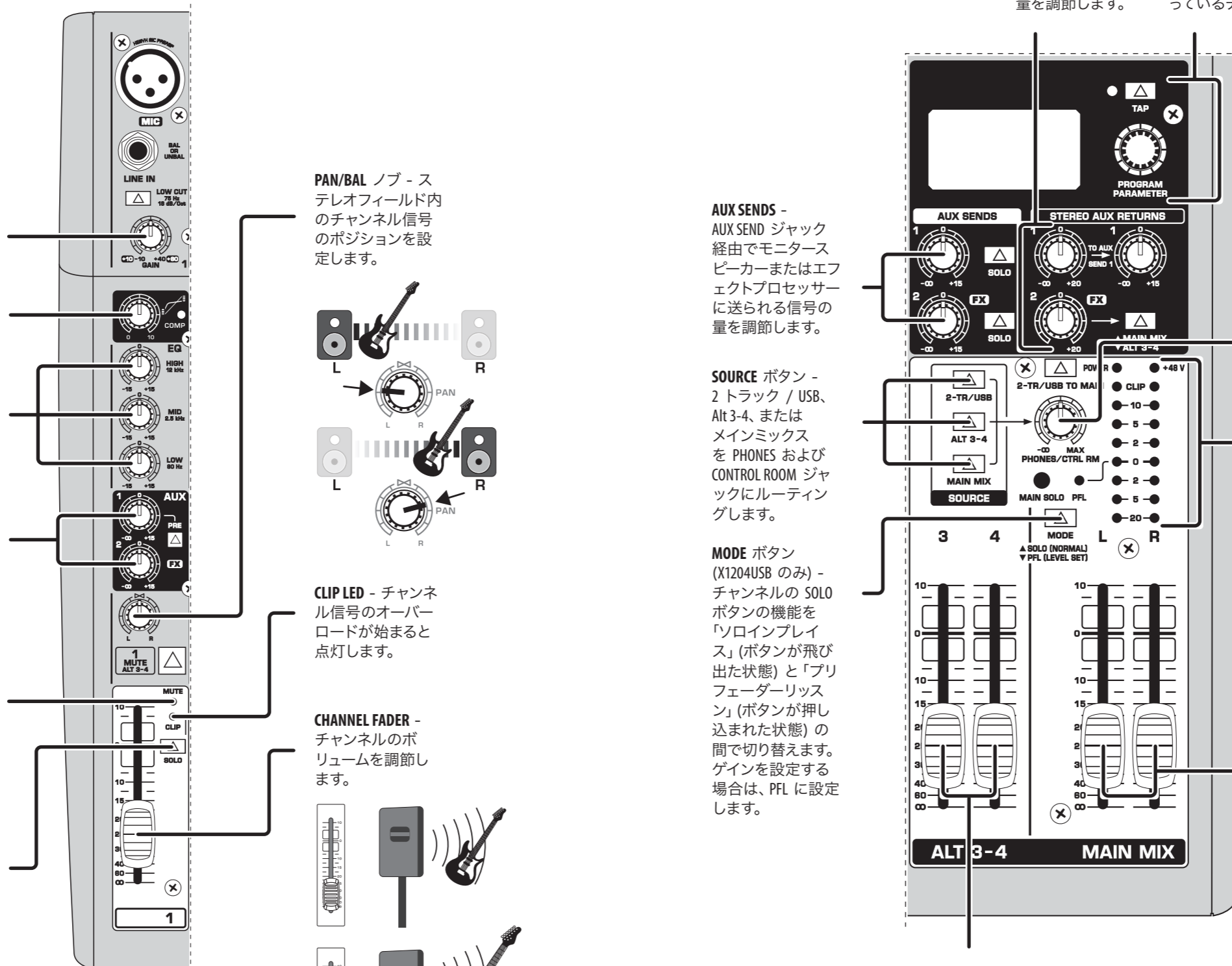


**VU METER - MAIN OUTPUT** の信号レベルを表示します。レベルを設定し、SOLO (標準) と PFL (プリフェーダーリスン) の間で切り替えるには、MODE ボタンを押します。

**メインミックスフェーダー** - ミキサーの出力全体を調節します。

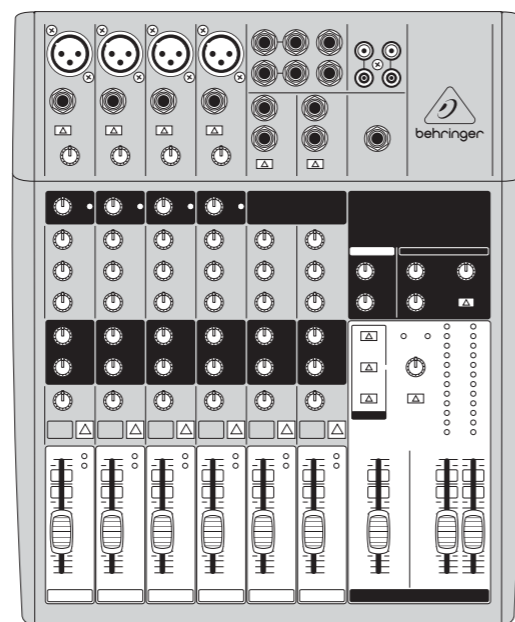


**ALT 3-4** フェーダー - ALT 3-4 ジャックの出力を調節します。



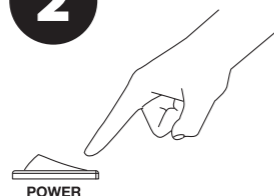
# XENYX X1204USB/1204USB はじめに

## ステップ 3: はじめに



**1** すべての機器の電源が切れていることを確認してください。適切な電源ケーブル、オーディオケーブル、および USB ケーブルをすべてミキサーに接続します。

**2** ミキサーの電源を入れます。

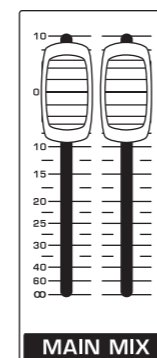


**3** すべてのコントロールを上図のとおりを設定します (EQ と PAN/BAL はセンターポジション、その他は完全に下げた状態またはオフ)。

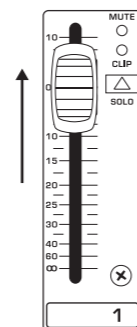
**4** 各チャンネルの GAIN を設定します。詳細については「ゲインの設定」を参照してください。

**5** MAIN MIX フェーダーと PHONES/CTRL RM ノブを完全に下げて、パワーアンプまたはパワードスピーカーの電源を入れます。

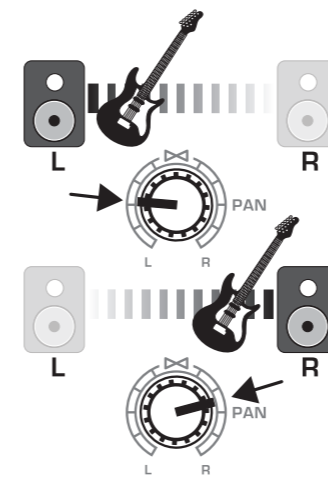
**6** MAIN MIX フェーダーまたは PHONES/CTRL RM ノブを徐々に上げて、0 または目的のレベルにします。



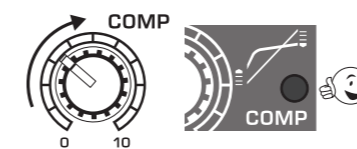
**7** 各 CHANNEL FADER を上げて、複数のマイクと楽器の相対的なレベルを調節します。



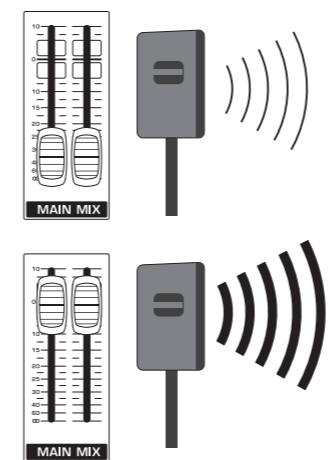
**8** チャンネルの PAN または BAL ノブを回して、必要に応じてステレオフィールドのチャンネルの左右のポジションを調節します。



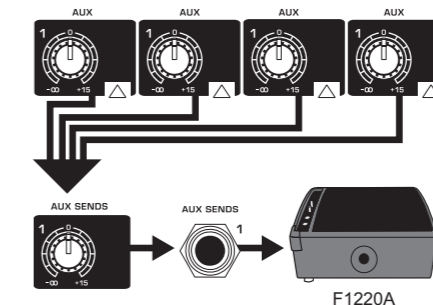
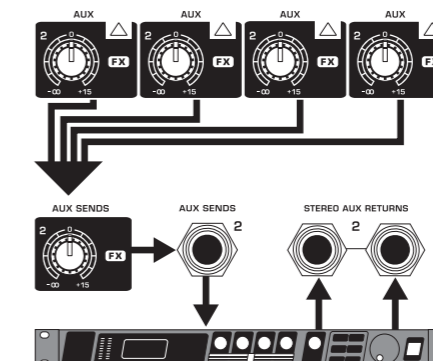
**9** コンプレッサーをかけるには、LED が点灯するまで COMP ノブを調節します。これにより、チャンネルのダイナミクスを減らし音圧感を増やすことができます。



**10** ライブのアプリケーションでは、MAIN MIX フェーダーを上げて、ミキサーからパワーアンプまたはパワードスピーカーへの出力全体を調節します。VU METER の赤い CLIP LED が点灯した場合は、MAIN MIX フェーダーを下げます。



**11** チャンネル AUX ノブとマスター AUX SEND ノブを使用して、チャンネルの信号を AUX SEND ジャックに接続されているエフェクトプロセッサまたはモニタースピーカーに送ります。エフェクト用に使用する場合は、この信号を AUX RETURN ジャックに戻す必要があります。



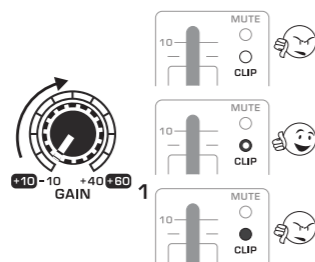
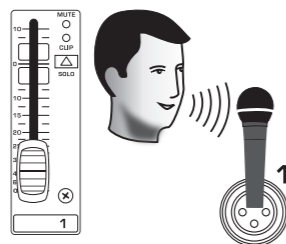
# XENYX X1204USB/1204USB ゲインの設定

## X1204USB のチャンネルのゲインの設定:

- 1 チャンネル 1 の SOLO ボタンを押します。VU METER のとりにある MODE ボタンを押して、PFL (プリフェーダーリッスン) モードでメーターが作動するようにします。
- 2 チャンネル 1 に接続されたマイクや楽器を使って、標準の音量で発声または演奏します。
- 3 発声または演奏しながら、チャンネル 1 の GAIN コントロールを回します。VU METER に信号レベルが表示されます。最大音のピークが VU METER の 0 になるように GAIN コントロールを設定します。チャンネル 1 の SOLO ボタンを再度押します。
- 4 使用するその他のチャンネルで 1~3 の手順を繰り返します。チャンネル 5/6 および 7/8 の場合は、+4/-10 ボタンが飛び出た状態で開始します。信号が低すぎて VU メーターに表示されない場合は、ボタンを押してゲインをブーストします。

## 1204USB のチャンネルのゲインの設定:

- 1 チャンネル 1 のフェーダーを 0 に上げます。チャンネル 1 に接続されたマイクや楽器を使って、標準の音量で発声または演奏します。
- 2 発声または演奏しながら、チャンネル 1 の CLIP LED が、連続ではなく断続的に点滅するようになるまでチャンネル 1 の GAIN コントロールを回します。



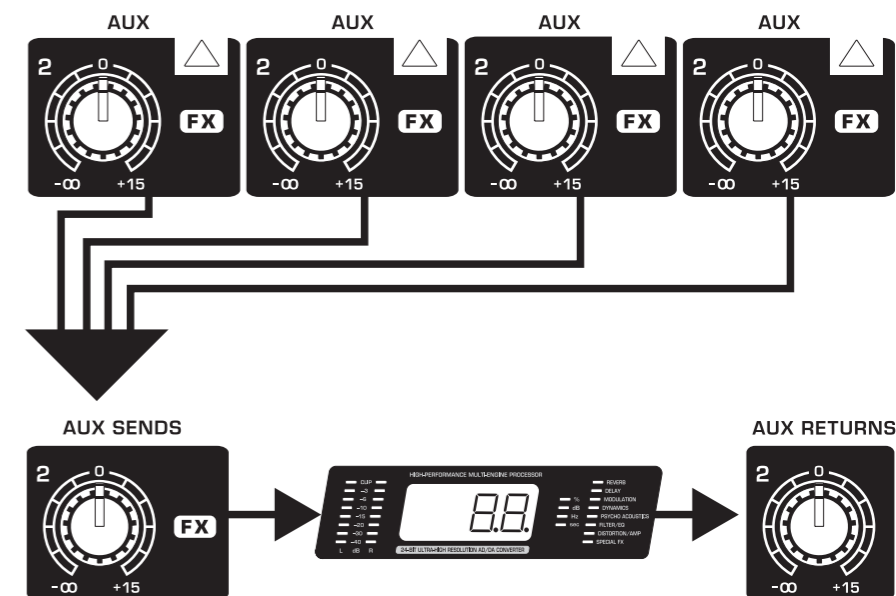
- 3 チャンネル 2~4 に接続されている機器で手順 1~2 を繰り返します。

チャンネル 5/6 および 7/8 に接続されている機器の場合は、+4/-10 ボタンが押し込まれた状態で開始します。チャンネルの CLIP LED が点灯したら、+4/-10 ボタンを再度押して、入力信号を下げます。

# X1204USB Multi-FX プロセッサ

X1204USB には、エフェクトプロセッサが内蔵されています。1 つまたは複数のチャンネルにエフェクトをかけるには、次の手順に従います。

- 1 エフェクトをかける各チャンネルの AUX 2 ノブをセンターポジションにします。
- 2 AUX SEND 2 ノブと AUX RETURN 2 ノブをセンターポジションにして開始します。これらは後で調節することができます。
- 3 PROGRAM ノブを回して、エフェクトを切り替えます。ディスプレイにプリセット番号が点滅表示されます。PROGRAM ノブを押して、エフェクトを選択します。
- 4 エフェクトの最初のパラメータを調節します。  
プリセットを選択したら (手順 3)、PROGRAM ノブを押して編集モードに入ります。ディスプレイの右側の LED が点滅し始めます。  
PROGRAM ノブを回してパラメータを調節します。5 秒間にわたって操作が行われないと、編集モードが終了して LED が消灯します。
- 5 エフェクトの 2 番目のパラメータを調節します。  
エフェクトの 2 番目のパラメータがオン / オフまたは切り替え式の値の場合は、TAP ボタンを押して設定を選択します。ディスプレイの 2 つの LED が点滅を開始します。  
エフェクトの 2 番目のパラメータがリズムベースのパラメータの場合は、任意のテンポで TAP ボタンを押します。TAP LED が現在のテンポで点滅します。  
5 秒間にわたって操作が行われないと、編集モードが終了して LED が消灯します。
- 6 各チャンネルの AUX 2 ノブを再調節して、適切な量のエフェクトがかかったことを確認します。



## Multi-FX プロセッサプリセットチャート

No.	エフェクト	プログラム	最小値	最大値	デフォルト	TAP	最小値	最大値	デフォルト	TAP LED
<b>リバーブ</b>										
01	ホール	リバーブタイム	約 1 秒	約 8 秒	03	ブライツネス	oF	on	on	off / 点灯
02	ルーム	リバーブタイム	約 0.5 秒	約 4 秒	04	ブライツネス	oF	on	oF	off / 点灯
03	プレート	リバーブタイム	約 0.5 秒	約 5 秒	03	ブライツネス	oF	on	on	off / 点灯
04	ゲート	リバーブタイム	約 0.1 秒	約 1 秒	02	ブライツネス	oF	on	oF	off / 点灯
05	リバーブ	リバーブタイム	約 0.1 秒	約 1 秒	05	ブライツネス	oF	on	oF	off / 点灯
<b>アンビエンス / ディレイ</b>										
06	アーリーリフレクション	ルームサイズ	01 (スモール)	10 (エクストララージ)	05	ブライツネス	oF	on	oF	off / 点灯
07	アンビエンス	エリアサイズ	01 (スモール)	10 (エクストララージ)	05	ブライツネス	oF	on	on	off / 点灯
08	ディレイ	リピート回数	01 (最小フィードバック)	20 (最大フィードバック)	04	タイムインターバル (BPM)	07 (72 BPM)	60 (600 BPM)	12 (120 BPM)	テンポで点滅
09	エコー	リピート回数	01 (最小フィードバック)	40 (最大フィードバック)	20	タイムインターバル (BPM)	07 (72 BPM)	60 (600 BPM)	10 (100 BPM)	テンポで点滅
<b>モジュレーション</b>										
10	コーラス	強度 (深さ)	01 (1%)	99 (99%)	30	テンポ (LFO-スピード)	02 (24 BPM)	48 (480 BPM)	06 (60 BPM)	モジュレーションスピードで点滅
11	フランジャー	強度 (深さ)	01 (1%)	99 (99%)	40	テンポ (LFO-スピード)	02 (24 BPM)	48 (480 BPM)	09 (90 BPM)	モジュレーションスピードで点滅
12	フェイザー	強度 (深さ)	01 (1%)	99 (99%)	60	テンポ (LFO-スピード)	02 (24 BPM)	48 (480 BPM)	03 (30 BPM)	モジュレーションスピードで点滅
<b>デチューン / ピッチ</b>										
13	デチューン	デチューン幅	01 (1 セント)	99 (99 セント)	25	2nd ヴォイス ディレイ	05 (シヨート, 5 ms)	50 (ロング, 50 ms)	05 (5 ms)	off / 点灯
14	ピッチシフト	半音ステップ	-12 (1 オクターブ下)	12 (1 オクターブ上)	03 (短3度)	デチューン	oF (0 セント)	on (+25 セント)	oF (0 セント)	off / 点灯
<b>コンビネーション FX</b>										
15	ディレイ+リバーブ	Ratio	-9 (90% DLY, 10% REV)	9 (10% DLY, 90% REV)	0 (50%/50%)	ディレイタイム (BPM)	11 (116 BPM)	60 (600 BPM)	12 (120 BPM)	テンポで点滅
16	コーラス+リバーブ	Ratio	-9 (90% CH, 10% REV)	9 (10% CH, 90% REV)	0 (50%/50%)	リバーブタイム	12 (シヨート, 1.2 s)	24 (ロング, 2.4 s)	12 (シヨート, 1.2 s)	off / 点灯

## 技術仕様

	X1204USB	1204USB
<b>モノラル入力</b>		
<b>マイク入力 (XENYX マイクプリアンプ)</b>		
種類	XLR コネクタ、電子平衡型ディスクリット入力回路	
<b>マイク E.I.N.1 (20 Hz - 20 kHz)</b>		
@ 0 Ω ソース抵抗	-134 dB 135.7 dBA-加重	
@ 50 Ω ソース抵抗	-131 dB 133.3 dB A-加重	
@ 150 Ω ソース抵抗	-129 dB 130.5 dB A-加重	
周波数応答 (-1 dB)	<10 Hz - 150 kHz (-1 dB)	
周波数応答 (-3 dB)	<10 Hz - 200 kHz (-3 dB)	
ゲイン範囲	+10 dB to +60 dB	
最大入力レベル	+12 dBu @ +10 dB GAIN	
インピーダンス	2.6 k オームバランス	
信号対雑音比	110 dB A 加重 (0 dBu In @ +22 dB GAIN)	
歪み (THD + N)	0.005% / 0.004% A-加	
<b>ライン入力</b>		
種類	¼" TRS ジャック、電子バランス	
インピーダンス	20 k オームバランス、10 k オームアンバランス	
ゲイン範囲	-10 dB to +40 dB	
最大入力レベル	30 dBu	
<b>周波数応答 (マイク入力-メイン出力)</b>		
<10 Hz - 90 kHz	+0 dB / -1 dB	
<10 Hz - 160 kHz	+0 dB / -3 dB	
<b>ステレオ入力</b>		
種類	2x¼" TRS ジャック、バランス型	
インピーダンス	20 k オームバランス、10 k オームアンバランス	
ゲイン範囲	-20 dB to +20 dB	
最大入力レベル	+22 dBu	
<b>CD / テープイン</b>		
種類	RCA コネクタ	
インピーダンス	10 k オーム	
最大入力レベル	+22 dBu	
<b>イコライザ</b>		
低	80 Hz / ±15 dB	
中間	2.5 kHz / ±15 dB	
高い	12 kHz / ±15 dB	
<b>AUX 送信</b>		
種類	¼" モノジャック、アンバランス	
インピーダンス	120 オーム	
最大出力レベル	+22 dBu	

	X1204USB	1204USB
<b>AUX リターン</b>		
種類	¼" TRS コネクタ、バランス	
インピーダンス	20 k オームバランス、10 k オームアンバランス	
最大入力レベル	+22 dBu	
<b>主な出力</b>		
種類	XLR、電子バランス	
インピーダンス	240 オームバランス、120 オームアンバランス	
最大出力レベル	+28 dBu	
<b>制御室の出力</b>		
種類	¼" TS connector, unbalanced	
インピーダンス	120 オーム	
最大出力レベル	+22 dBu	
<b>電話出力</b>		
種類	¼" TRS ジャック、アンバランス	
最大出力レベル	+19 dBu / 150 オーム (+25 dBm)	
<b>CD / テープアウト</b>		
種類	RCA コネクタ	
インピーダンス	1 k オーム	
最大出力レベル	+22 dBu	
<b>DSP (X1204USB のみ)</b>		
コンバータ	24 ビットデルタシグマ 64/128 回 オーバーサンプリング	—
サンプリングレート	40 kHz	—
<b>メインミックスシステムデータ (ノイズ)</b>		
メインミックス @ -∞ チャンネルフェーダー @ -∞	-105 dB / -108 dBA 加重	
メインミックス @ 0 dB チャンネルフェーダー @ -∞	95 dB / -97 dBA 加重	
メインミックス @ 0 dB チャンネルフェーダー @ 0 dB	-82.5 dB / -85 dB 加重	
<b>電源</b>		
主電源電圧	100 - 240 V~, 50/60 Hz	
消費電力	40 W	
ヒューズ (100-230 V~, 50/60 Hz)	T 1.6 A H 250 V	
メインコネクタ	標準 IEC レセプタクル	
<b>USB</b>		
コネクタ	タイプ B	
コンバータ	16-bit	
サンプリングレート	48 kHz	
<b>物理的 / 重量</b>		
寸法 (H x W x D)	3.8 x 10.6 x 12.9" / 97 x 270 x 328 mm	
重量	8.4 lbs / 3.8 kgs	



## その他の重要な情報

### JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**  
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MusicTribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MusicTribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You